

15 関数 $y=ax^2$ の利用

基本事項

- ① 数量関係が $y=ax^2$ で表されることがらについて、関数を利用して解く。
- ② 平面上を移動する点や図形と、それらがつくる図形の面積などの変化を関数で表す。
- ③ y が x の関数となるいろいろなことがらについてグラフをかく。

例題 1 関数 $y=ax^2$ の利用

高いところから物を自然に落としたとき、落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、 x と y の間には、およそ $y=5x^2$ の関係が成り立つ。次の問いに答えなさい。

- (1) 落ち始めて3秒間では、何m落ちるか。
- (2) 高さ80mのところから落とすと、地面に着くのは何秒後か。また、地面に着くまでの平均の速さを求めよ。

解法

(1) $y=5x^2$ に $x=3$ を代入して、 $y=5 \times 3^2=45$ (m)

(2) $y=80$ を代入して、 $80=5 \times x^2$ $x^2=16$ $x>0$ だから、 $x=4$ (秒)

平均の速さ = $\frac{\text{落下した距離}}{\text{かかった時間}} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}}$ だから、変化の割合に等しい。 $5 \times (0+4) = 20$ (m/s)

答 (1) 45m (2) 4秒後、秒速20m

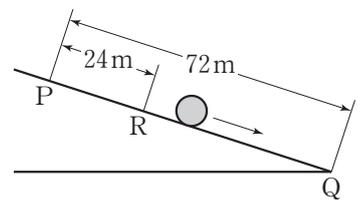
確認問題

- 1 物が自然落下するとき、落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、およそ $y=5x^2$ の関係が成り立つ。高さ180mのところから落とすと、地面に着くのは何秒後ですか。また、地面に着く直前の1秒間の平均の速さは、毎秒何mですか。

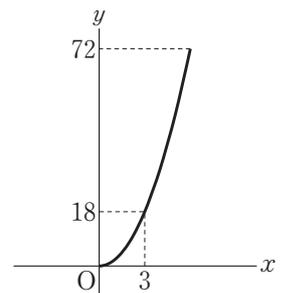
- 2 自動車がブレーキをかけたとき、かけ始めてから止まるまでに進む距離を制動距離といい、制動距離は走っているときの速さの2乗に比例する。時速40kmで走っているときの制動距離を16mとして、次の問いに答えなさい。

- (1) 時速60kmで走っているときの制動距離を求めよ。
- (2) 制動距離が100mのとき、車は時速何kmで走っていたか。

- 3 右の図のように、鉄の玉を斜面上の長さ72mの線分PQの点Pより点Qまで転がした。転がし始めてから x 秒間で転がった距離を y m とする。そのとき、 x と y との関係は、右下の図のような原点を頂点とする x が正の部分の放物線で表せた。次の問いに答えなさい。

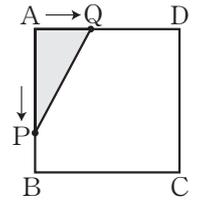


- (1) y を x の式で表せ。
- (2) Qに到達するのは何秒後か。
- (3) Sさんは、鉄の玉がP地点から転がり始めるのと同時に、斜面上の点Pから24mはなれた点Rをスタートし、秒速2mの速さで点Qに向かって歩いて下りた。玉がSさんに追いつくのは何秒後か。



例題 2 動点と図形の面積

1辺が4 cmの正方形ABCDがある。右の図のように、点P、Qは同時に頂点Aを出発して、点Pは辺AB、BC、CD上を点Dまで毎秒2 cmの速さで動き、点Qは辺AD上を毎秒1 cmの速さで動いてDに着いたら、Dで止まっている。



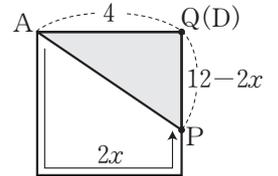
P、QがAを出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。

x の変域が $0 < x \leq 2$, $2 \leq x \leq 4$, $4 \leq x < 6$ のとき、それぞれ y を x の式で表しなさい。

解法 $0 < x \leq 2$ のとき、 $AP=2x \text{ cm}$, $AQ=x \text{ cm}$ より、 $y = \frac{1}{2} \times 2x \times x = x^2$

$2 \leq x \leq 4$ のとき、Pは辺BC上にあり、 $AQ=x \text{ cm}$ $y = \frac{1}{2} \times x \times 4 = 2x$

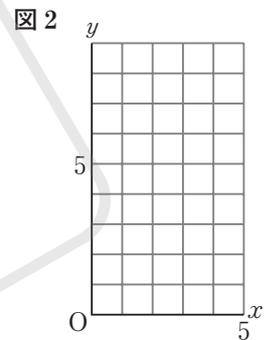
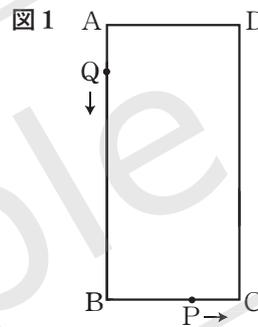
$4 \leq x < 6$ のとき、右の図から、 $y = \frac{1}{2} \times (12-2x) \times 4 = -4x + 24$



答 $0 < x \leq 2$ のとき $y=x^2$, $2 \leq x \leq 4$ のとき $y=2x$, $4 \leq x < 6$ のとき $y=-4x+24$

確認問題

4 図1のように $AB=6 \text{ cm}$, $BC=3 \text{ cm}$ の長方形ABCDがある。点PはBを出発して辺BC、CD、DA上を毎秒3 cmの速さでAまで進む。点QはAを出発して辺AB、BC上を毎秒2 cmの速さで進み、点PがAに着くと同時に止まる。



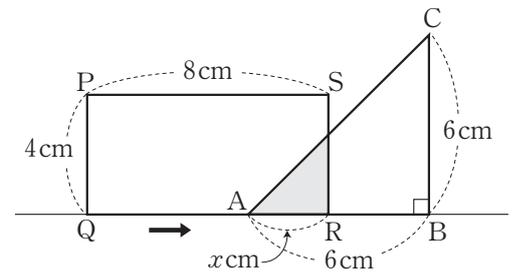
P、Qが同時に出発して x 秒後にできる $\triangle APQ$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とするとき、次の問いに答えなさい。

回(1) 点Pが辺BC上、CD上、DA上を進むとき、それぞれ y を x の式で表せ。また、そのグラフを図2にかけ。

回(2) $\triangle APQ$ の面積が 3 cm^2 になるのは、出発してから何秒後か。すべて求めよ。

例題 3 重なる図形の面積

右の図のように、直角二等辺三角形ABCを固定し、長方形PQRSを矢印の方向に移動する。ARの長さが $x \text{ cm}$ のとき、2つの図形の重なった部分の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。ただし、QRは直線AB上を移動する。



x の変域が $0 \leq x \leq 4$, $4 \leq x \leq 6$, $6 \leq x \leq 8$ のとき、それぞれ y を表す式をつくりなさい。

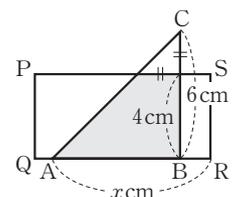
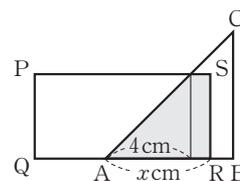
解法 $0 \leq x \leq 4$ のとき、 $y = \frac{1}{2} \times x \times x = \frac{1}{2} x^2$

$4 \leq x \leq 6$ のとき、 $y = 4 \times (x-4) + \frac{1}{2} \times 4 \times 4 = 4x - 8$

$6 \leq x \leq 8$ のとき、 $y = \frac{1}{2} \times (2+6) \times 4 = 16$

$4 \leq x \leq 6$ のとき

$6 \leq x \leq 8$ のとき



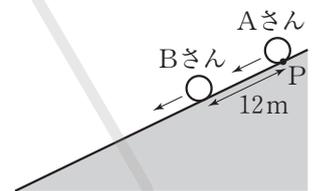
答 $0 \leq x \leq 4$ のとき、 $y = \frac{1}{2} x^2$ $4 \leq x \leq 6$ のとき、 $y = 4x - 8$ $6 \leq x \leq 8$ のとき、 $y = 16$

演習問題 A

1 【関数 $y=ax^2$ の利用】 次の問いに答えなさい。

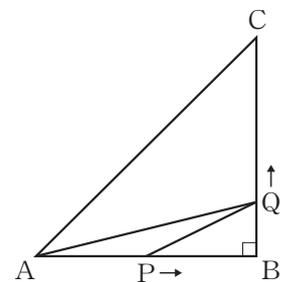
- (1) 物が落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、およそ $y=5x^2$ の関係が成り立つ。320 m の高さから物を落とすとき、落ち始めてから地面に着くまでの平均の速さを求めよ。
 また、この平均の速さと1秒間の平均の速さが等しくなるのは、何秒後から何秒後までの1秒間か。
- (2) 自動車がブレーキをかけたとき、かけ始めてから止まるまでに進む距離を制動距離といい、走っていたときの速さの2乗に比例する。時速60 km で走っていたときの制動距離を20 m とすると、制動距離を10 m にするには、時速何 km の速さで走っていなければならないか。
- (3) 振り子の周期(1往復するのにかかる時間)を x 秒、振り子の長さを y m とすると、 $y=\frac{1}{4}x^2$ の関係が成り立つ。
 周期が6秒の振り子を、周期を0.2秒長くするには、振り子の長さをどのように変えればよいか。

- (4) 右の図のように、AさんはP地点から、BさんはP地点より12 m 先から、同時にスタートしてそれぞれ斜面を下る。Aさんは自転車で x 秒間に $\frac{1}{2}x^2$ m 進み、Bさんは毎秒1 m の速さで歩く。
 Aさんはスタートしてから何秒後にBさんに追いつくか。

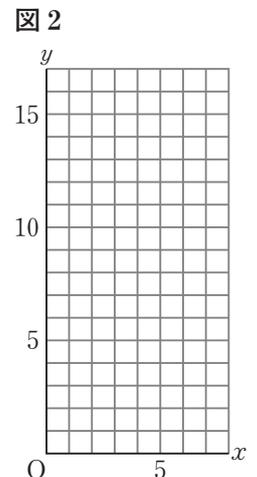
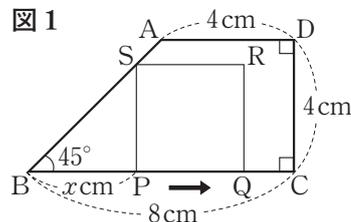


2 【動点と図形の面積】 $AB=BC=8$ cm の直角二等辺三角形がある。点Pは点Aを出発し、毎秒4 cm の速さで辺上をBを通り点Cまで進み停止する。また、点Qは点Pと同時に点Bを出発し、毎秒2 cm の速さで辺BC上を点Cまで進み停止する。2点P, Qが出発して x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を y cm^2 として、次の問いに答えなさい。

- (1) $0 \leq x \leq 2$ のとき、 y を x の式で表せ。
- (2) $2 \leq x \leq 4$ のとき、 y を x の式で表せ。



3 【動点と図形の面積】 図1のような台形ABCDがあり、点Pは辺BC上を点Bから点Cまで動く点である。また、線分BPをPの方向に伸ばした直線上に $BP=PQ$ となる点Qをとり、正方形PQRSを直線BCについて台形と同じ側につくる。 $BP=x$ cm のとき、台形ABCDと正方形PQRSが重なっている部分の面積を y cm^2 として、次の問いに答えなさい。



- (1) 次のそれぞれの場合について、 y を x の式で表せ。また、 x と y の関係を表すグラフを図2にかけ。

- (ア) $0 \leq x \leq 4$ のとき □(イ) $4 \leq x \leq 8$ のとき

- (2) 台形ABCDと正方形PQRSが重なっている部分の面積が、台形ABCDの面積の $\frac{1}{2}$ となるのは、線分BPの長さが何cmと何cmのときか。

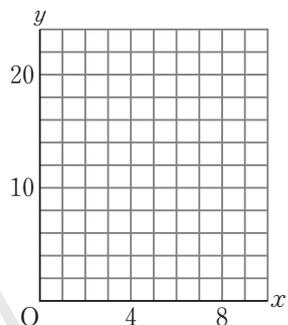
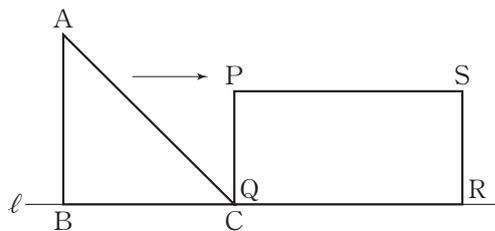
4 【重なる図形の面積】 右の図のように、 $AB=BC=6$ cm,

$\angle ABC=90^\circ$ の直角二等辺三角形ABCと、 $PQ=4$ cm, $QR=8$ cm の長方形PQRSがある。辺BC, 辺QRは直線 ℓ 上にあり、点Cと点Qが重なっている。この状態から直角二等辺三角形ABCが直線 ℓ に沿って矢印の方向に毎秒1 cmの速さで、点Cが点Rと重なるまで動く。直角二等辺三角形ABCが動き始めてから x 秒後の、直角二等辺三角形ABCと長方形PQRSの重なっている部分の面積を y cm^2 とする。次の問いに答えなさい。

回(1) $0 \leq x \leq 4$ のとき、 y を x の式で表せ。

回(2) x と y の関係を表すグラフを右の図にかけ。

回(3) 直角二等辺三角形ABCと長方形PQRSの重なっている部分の面積が 12 cm^2 になるのは、直角二等辺三角形ABCが動き始めてから何秒後かを求めよ。



5 【重なる図形の面積】 $AB=AC=12$, $DE=DF=12$ である2つの直角二等辺三角形ABCとDEFがあり、辺AB, DFが図のように直線上にのっている。頂点B, Fがともに原点Oにあるときを出発点(図1)として、 $\triangle ABC$ は正の方向に毎秒1, $\triangle DEF$ は負の方向に毎秒2の速度で進む(図2)。出発して t 秒後に $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が重なる部分の面積を S とするとき、次の問いに答えなさい。

図1

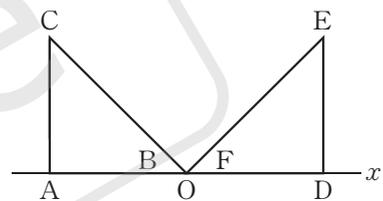
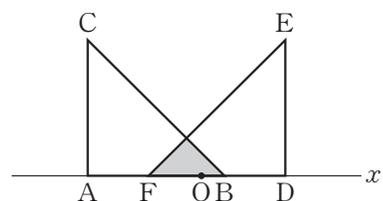


図2



(1) t が次の各範囲にあるとき、 S を t の式で表せ。

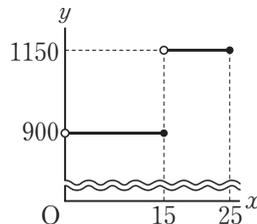
□① $0 \leq t \leq 4$

□② $4 < t \leq 8$

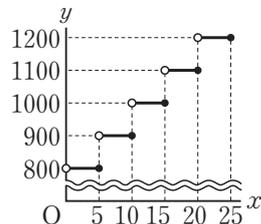
□(2) $S=45$ となるのは何秒後か。すべて求めよ。

6 【いろいろな事象と関数】 A社, B社2つの運送会社のどちらかを利用して、ある地域へ品物を送りたい。図1は、重さが25kg以下の品物をその地域へ送るとき、A社を利用する場合とB社を利用する場合について、品物1個の重さと送料の関係を表したものである。次の問いに答えなさい。

図1 A社を利用する場合



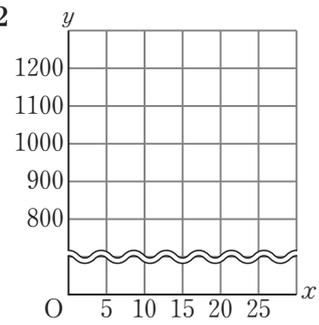
B社を利用する場合



回(1) 品物1個を送るとき、送料が高くならないように、その重

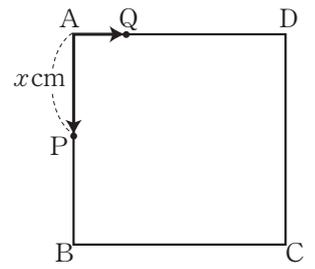
さによってA社とB社のどちらかを選んで利用することにした。その場合、図2 x kgの品物1個を送るときの送料を y 円として、 x と y の関係を表すグラフを図2にかけ。

□(2) 12kgの品物と18kgの品物を別々に送るとき、送料の合計をもっとも安くしたい。その場合、送料の合計はいくらになるかを求めよ。



演習問題 B

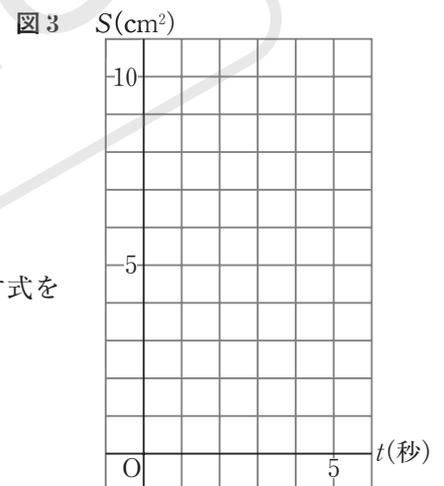
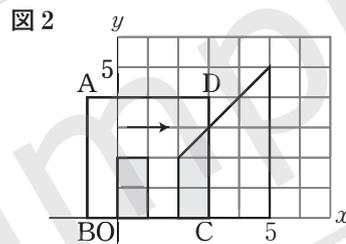
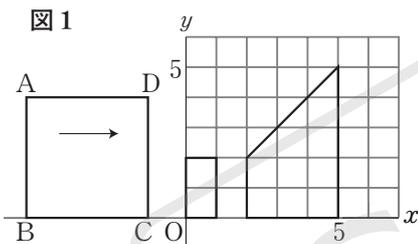
1 1辺の長さが4 cmの正方形ABCDがある。右の図のように、点P, Qは頂点Aを同時に出発し、正方形ABCDの辺上を会おうまで動くものとする。ただし、点Pの速さは点Qの速さの2倍である。点Pが動いた距離を x cm, $\triangle APQ$ の面積を y cm²とする。次の問いに答えなさい。



□(1) 点Pが辺AB上, BC上, CD上にある場合に分け、それぞれ、 x の変域を示し、 y を x の式で表せ。

□(2) y の最大値を求めよ。

2 図1のように、長方形と台形の2つの図形があり、1辺4 cmの正方形ABCDが、辺BCが x 軸と重なるようにおかれている。いま、図2のように、この正方形が x 軸にそって、矢印の方向に毎秒1 cmの速さで動いていく。頂点Cが原点Oを通過してから t 秒後における正方形と2つの図形との重なった部分の面積を S cm²とすると、あとの問いに答えなさい。ただし、座標の1目もりの単位はcmとする。



□(1) $0 \leq t \leq 1$, $1 \leq t \leq 2$, $2 \leq t \leq 4$, $4 \leq t \leq 5$ に分け、各場合について、 S を表す式をつくれ。また、 t と S の関係を表すグラフを図3にかけ。

□(2) S の値が正方形の面積の $\frac{1}{5}$ になるとき、 t の値をすべて求めよ。

3 数 x に対して、 x をこえない最大の整数を $[x]$ と表す。たとえば、 $[3.5]=3$, $[-2]=-2$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1) $[2.3]$, $[-\frac{5}{3}]$, $[0]$ をそれぞれ求めよ。

□(2) $[x]=2$ となる x の値の範囲を求めよ。

□(3) 関数 $y=[x]$ ($-2 \leq x \leq 3$)のグラフを右の図にかけ。

